

製品名: CXCR2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00520**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 41 kDa; Observed MW: 41 kDa

抗原情報

遺伝子名	CXCR2 CXCR2; IL8RB; C-X-C chemokine receptor type 2; CXC-R2; CXCR-2; CDw128b; GRO/MGSA
別名	receptor; High affinity interleukin-8 receptor B; IL-8R B; IL-8 receptor type 2; CD antigen CD182
遺伝子 ID	3579
SwissProt ID	P25025
免疫原	抗血清は、ヒト CXCR2 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

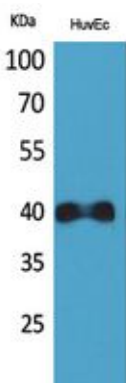
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Gタンパク質共役受容体ファミリーのメンバーです。このタンパク質はインターロイキン8 (IL8) の受容体です。IL8に高親和性で結合し、Gタンパク質活性化セカンドメッセンジャーシステムを介してシグナルを伝達します。この受容体は、メラノーマ増殖刺激活性を持つタンパク質であるケモカイン (C-X-Cモチーフ) リガンド1 (CXCL1/MGSA) にも結合し、血清依存性メラノーマ細胞の増殖に必要な主要成分であることが示されています。この受容体は、炎症部位への好中球遊走を媒介します。内耳微小血管内皮細胞におけるIL8の血管新生効果は、この受容体を介していることが分かっています。マウスを用いたノックアウト研究では、この受容体が発達中の脊髄におけるオリゴデンドロサイト前駆細胞の移動を停止させることで、その配置を制御していることが示唆されています。この遺伝子、すなわち別の高親和性IL8受容体をコードするIL8RAは、IL8RBの擬似遺伝子であるIL8RBPとともに、染色体2q33-q36にマッピングされた領域に遺伝子クラスターを形成しています。同じタンパク質をコードする選択的スプライシングバリエントが同定されています。

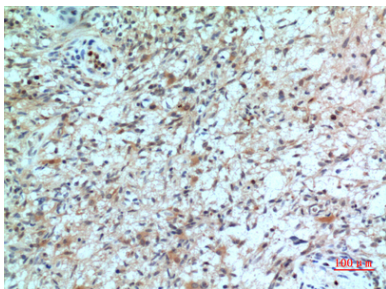
研究分野

免疫学

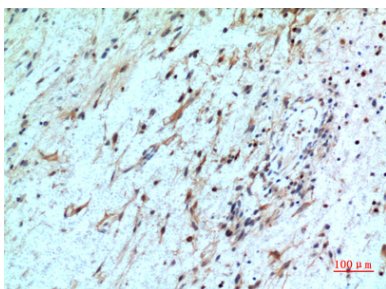
画像データ



CXCR2抗体を使用したHuvEc溶解物中のCXCR2のウエスタンブロット分析。



CXCR2抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



CXCR2抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。

